

## 授業科目

## 学習・認知心理学

担当教員名 長塚 康弘	対象学年	2	対象学科	視機
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	

## 授業の概要

人間行動の基礎となる学習および認知に関する最近の心理学的知識・情報を習得し、理解の深化をはかることで心理学的な考え方の特質と併せて臨床および応用場面における学習・認知の意義について学ぶ。

## 授業の目的

学習及び認知が日常生活および職業労働の場における種々の問題にどのように現れ、さらに問題解決に役立っているかを習得する。

## 学習目標

1. 学習心理学領域における重要な用語・概念を理解できる。
2. 学習心理学が日常生活および職業労働の場における様々な問題にどのように関わっているかを理解できる。
3. 認知心理学領域における重要な用語・概念を理解できる。
4. 認知心理学が日常生活および職業労働の場における様々な問題にどのように関わっているかを理解できる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	学習心理学 学習の心理学的定義、学習の生起（文字、言語、感覚-運動、技能、社会的交流） 正・負の学習、健康増進、生活習慣病、犯罪・非行の手法、フォーム形成	講義	長塚 康弘
2	学習心理学 連合説（古典的条件づけ、オペラント条件づけ、試行錯誤理論）	講義	長塚 康弘
3	学習心理学 認知説（洞察、推論、仮説）、結果の知識の効果、動機づけの方法と効果	講義	長塚 康弘
4	学習心理学 学習効果の転移、鏡映描写実験	講義	長塚 康弘
5	学習心理学 記憶とは何か、記憶の諸相、研究法、記憶と言語の神経生理学	講義	長塚 康弘
6	学習心理学 忘却の心相（記憶の量的・質的变化と変容）	講義	長塚 康弘
7	学習心理学 問題解決、思考・推論、創造性の心相、生産的思考の心相、知能の心相	講義	長塚 康弘
8	認知心理学 人間行動における認知の重要性、認知の諸相	講義	長塚 康弘
9	認知心理学 感覚のメカニズム、感覚のモダリティと相互作用、精神物理学	講義	長塚 康弘
10	認知心理学 知覚の成り立ち（パターン認識と環境の意味づけ）	講義	長塚 康弘
11	認知心理学 知覚の選択性と諸特性	講義	長塚 康弘
12	認知心理学 空間知覚と運動知覚	講義	長塚 康弘
13	認知心理学 知覚に及ぼす経験効果、パーソナリティの影響（投影法）	講義	長塚 康弘
14	認知心理学 感覚遮断（sensory deprivation）の研究	講義	長塚 康弘
15	認知心理学 環境刺激と意識の変化	講義	長塚 康弘

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	学習・認知論基礎	長塚康弘			1,000円	(購入方法については教室で指示する)
参考書	交通心理学が教える事故を起こさない20の方法	長塚康弘著	新潟日報事業社		630円	
その他の資料	青木民雄、長塚康弘ほか編著「心理学要論」(福村出版)のうち、学習心理学および感覚・知覚心理学の章をまとめて冊子にしたものを使用する。 適宜参考資料をプリントして配布する。					

## 評価方法

定期試験：80%

受講態度：20%

## 履修上の留意点

- 1 授業中ならびに時間外の積極的質問を期待し、歓迎する。
- 2 講義中の私語を厳に慎むこと。学友に迷惑を及ぼすと判断される者については、聴講許可を取り消す場合がある。
- 3 定期試験期間に試験を実施する。

## オフィスアワー・連絡先

授業内容の質問・相談がある学生は、所属学科・学年・学籍番号・氏名・用件を記入の上、office-hour@nuhw.ac.jpへご連絡ください。